

森田義郎 （とよひ） 歌人。明治十一年四月九日愛媛縣生れ、昭和十五年一月八日没（八七―一九四〇）。本名義良。號四千兒、萬葉岬（草）廬主人、藤原義郎等。國學院卒。明治二十二年根岸短歌會に参加、二十六年歌誌『馬酔木』創刊に關與し、のち『心の花』に轉じた。また國粹主義運動に携はつた他、健康法へ調精術を創始。

著書『短歌小梯』（明治三十六年一月一日鳴翠書院）、有元 総編輯 正岡子規評論『平賀元義集』（補修、明治四十一年六月）『女流短歌評釋』（明治四十三年一月五日内外出版協會）、『空室言領講演』『壇上より國民へ』（編、大正四年十一月三日金屋文淵堂）、『調精術』（六版・大正八年一月五日調精術普及會）等。

